

精神分析的な心理療法セミナーみえ・特別講義 2014

事例から学ぶ④

～精神病を考える パート2～

講師：平井 正三先生

(御池心理療法センター・NPO 法人 子どもの心理療法支援会)

日時：2014年3月21日(金/祝)

14:00～16:50

(受付開始 13:30～)

内容・スケジュール

13:30 受付開始

14:00 挨拶・講師紹介

14:05 事例検討

事例提供者:

目代 貴士先生(北津島病院)

助言者:

平井 正三先生

(休憩は適宜入ります)

16:10 まとめの講義

16:30 質疑応答

16:50 終了

「事例から学ぶ」シリーズも今年で第4弾となりました。「精神病」「境界例」「子どもの心理療法」と続いてきたシリーズですが、今年は、「精神病を考える パート2」として、「統合失調症」のケースを取り上げ、精神病について再考します。

ビオンは、精神病について、その傲慢さ、愚かさについて論じています。そして、「精神病の患者の好奇心そのものが病的である」と述べています。ビオンの考えは難解ですが、精神病の世界を考えるときに、彼の示唆は一筋の光をそこに当てています。

今回のケースでは、統合失調症の患者の解体したパーソナリティに対して、精神分析的な理解を用いて何ができるのかを検討し、精神病への理解を深めて行きたいと思います。

今回もケースの詳細な観察と記述をもとに、フロアの皆さんと一緒にケースを検討していきたいと思っております。積極的な参加をお待ちしております。

申し込み手続きについて

[参加資格]

臨床心理士・心理系大学院生・医師・教員・保育士・児童指導員

[会場]

愛知県産業労働センター ウィンクあいち 903 会議室

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38 TEL: 052-571-6131

<http://www.winc-aichi.jp/access/>

【申込方法】

E-mail (又は FAX) の件名に「特別講義参加希望」と明記して、氏名、所属・職種、住所、電話番号、メールアドレスを記載し、お申し込みください。同時に、下記の銀行口座に受講料をお振込み下さい。お申込みと参加費の入金の確認をもって、参加可能とし、こちらからの連絡はいたしません。定員オーバーなど当方の都合により参加不可の方のみ、ご返金いたします。当日、受付にて振込の確認をさせていただくことがありますので、振込の控えをご持参ください。

【受講料】 4,000 円

【締め切り】 2014年3月7日(金)

【振込先】 百五銀行・桑名支店・

(普通) 751260 精神分析的心理療法セミナーみえ事務局代表鈴木誠

【申込先】 精神分析的心理療法セミナーみえ事務局

E-mail : tokubetu@mie-psychotherapy.net

Fax : 0594-27-3185

【精神分析的心理療法セミナーみえの歴史】

地方でも精神分析的心理療法を学べる場として、この研究会は1999年春に10名の有志が集い設立されました。この10名は中堅やベテランの臨床心理士で、それ以前もそれぞれが精神分析の研修を重ねてきていました。研究会設立に当たり、自分たちがどんな研修機会を求めているのかを議論し、この研究会の理念を明確にしました。

2007年には日本精神分析学会の認定研修グループの認定申請するにあたり、平井正三氏を顧問(スーパーバイザー)に招請して研究会の運営を行うようになりました。

現在、日本精神分析学会認定研修グループとして「[系統講義](#)」と「[事例検討会](#)」を運営し、年一回の「[特別講義](#)」を主催し生涯研修の場としています。

【運営に関する基本的な考え方】

自分たちが優れた臨床家と評価できる講師を招く。講師と受講生は相互に自立した立場で、じっくり議論しながら学ぶ。できる限り一人の講師から通年にわたって学ぶ。議論を深めるために、できるだけ少人数で運営する。理論を学ぶ際も、臨床を中心にすすめる。系統的に学ぶと同時に、自分たちが不足している分野や興味のある分野を学ぶ場とする。研究会は、狭義の徒弟制度とは距離を保ち派閥とはならない。